

GP-22

COMET ANTENNA

取扱説明書

このたびは、コメットアンテナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保存してください。

●特長

1. 新開発のダイレクトジョイント方式によるガラスファイバー2本継ぎ構成です。
 - (A) 各ガラスファイバーパイプが直接重なり合うため一本物と同様の強度が得られます。
 - (B) エレメントの接合部は、リングガスケットによる完璧な防水構造です。
 - (C) 接続金具を極く締めるだけの作業でOK、必要なとき

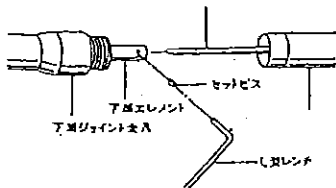
簡単に分割が可能です。

2. 防水性にすぐれているため天候によるVSWRの不安定さがありません。防蝕、防錆タイプのため海岸地方、工場地帯などでも安心してお使いいただけます。
3. アレスタータイプになっています。放射器を直流的に接地してあるため誘導電等により発生する高電圧がケーブルに流れず無線機を保護します。
4. エレメントの長さ、位相コイルのインダクタンスは永年の実験・研究で最適値を決定し高利得を得ております。
5. 上部エレメントにC-Joadを採用したことにより、従来の2段GPに比べさらに飛びを良くしました。

●組立方法

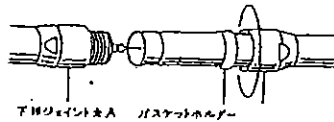
上部ファイバーの中に上部エレメントが入っています。まずこれを10cm位引き出してください。

- ①上部エレメントとエレメントジョイント金具をつなぎます。
- ②エレメントジョイント金具にしっかりと上部エレメントを固定します。

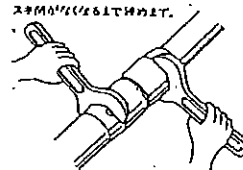


- ③上部ファイバーを下部ファイバーにガスケットホルダーの位置まで差し込み上部・下部ジョイント金具で上・下ファイバーを固定します。

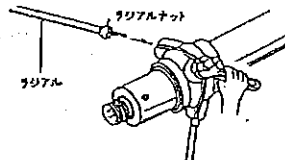
- ④ご注意 ガスケットホルダーは、あらかじめ上部ファイバー下端から8cmの目印に合わせてありますが、多少ずれることがありますのでガスケットホルダーの位置を確認し組み立ててください。



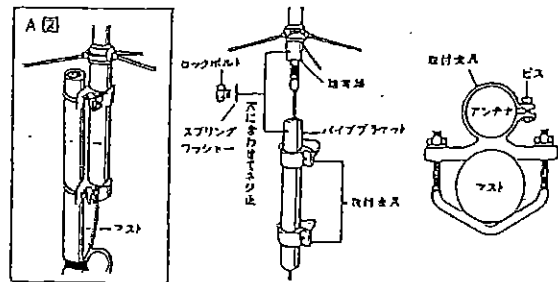
- ⑤上部・下部ジョイント金具をスパナ等で締めつけます。



- ⑥ラジアルエレメントを図のように3本取り付けます。



- ⑦パイプブラケットに取付金具を固定します。そして同軸ケーブルをパイプブラケットの中を通しアンテナ給電部へ接続します。パイプブラケットとアンテナ基台部下にあってる穴を合わせロックボルトで固定します。
- ⑧マストへの取付はA図のように全体のバランスを考慮し、しっかりと固定してください。



●調整方法

GP 22は完全無調整のアンテナです。もしVSWRが高い場合各部の接触不良が疑念しているとおもわれます。同軸ケーブル、コネクターなどの接触部ヘンダ付け等をチェックしてください。使用する同軸ケーブルは必ず50Ω系のものをお使いください。

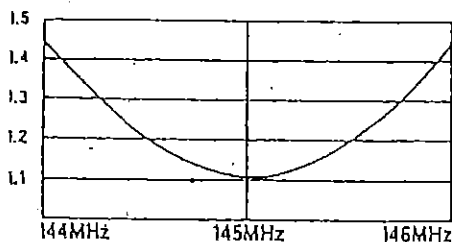
●ご注意

GP 22はアレスタータイプになっていますが、テスターで心線側とアース側を測ると、オープン（導通がない）状態となっています。もし導通がある場合は同軸系（コネクター部含む）を十分チェックしてください。

●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には、「単一型」とお書き下さい。

●VSWR表



●規格

周波数 / 144 ~ 146 MHz

利得 / 6.9 dBi

インピーダンス / 50 Ω

VSWR / 1.5以下

耐入力 / 200 W

耐風速 / 40 m/sec.

適合マスト / 32 ~ 62 φ

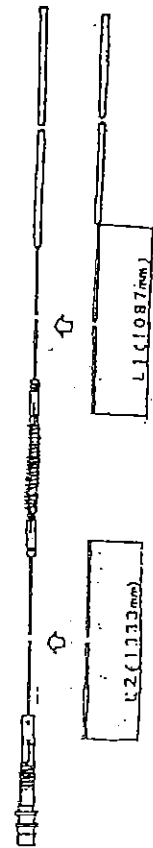
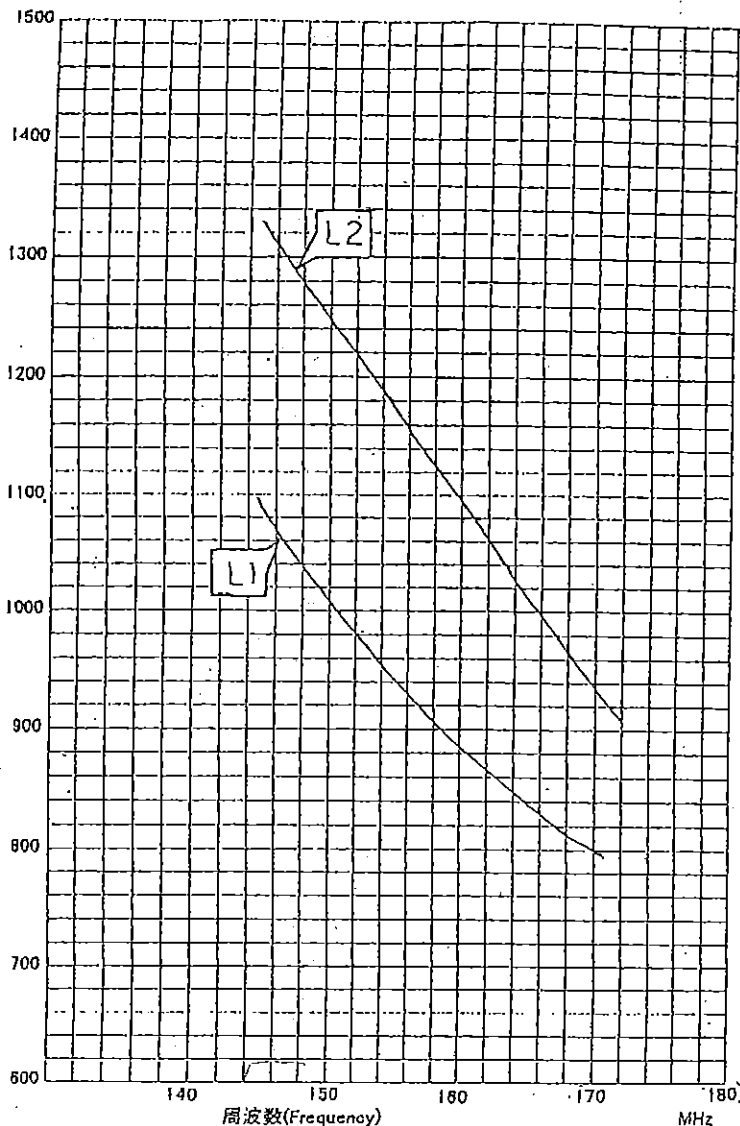
全長 / 3.2 m

重量 / 1.25 kg

接続 / M型

形式 / 5/8 1/2段GP

CUTTING CHART



■お買いあげいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

コメット株式会社

本社：〒336 埼玉県浦和市辻4-18-2 ☎048-839-3131(代) FAX048-839-3136

性能向上の為、予告なく外観、仕様を変更する事があります。